

## 動画の持つ訴求力で安心・安全を啓発

「インターネットの安心・安全に関する動画フェスタin近畿」入賞作品を決定

近畿総合通信局が事務局を務める「スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会」（略称 スマホ連絡会（近畿））は、動画コンテスト「インターネットの安心・安全に関する動画フェスタin近畿」優秀作品発表会を5月23日（土）大阪市内で開催いたしました。

「インターネットの安心・安全に関する動画フェスタin近畿」は動画の持つ訴求力に着目し、スマホ連絡会（近畿）の構成員により、作成されたもの、あるいは構成員を通じて提出いただいたもの46作品（生徒部門21作品、学生・社会人部門25作品）について、作品のアップル性、著作権や肖像権への適正処理などの観点から厳正な審査を行い、入賞作品等を決定しております。

優秀作品発表会では、まず入賞作品について上映があり、参加者は動画のクオリティの高さに驚き、時には笑いを誘う作品に見入っていました。

続いて各入賞作品が発表され、プレゼンターから表彰状等の交付がありました。

表彰式の後には、スマホ連絡会（近畿）座長 兵庫県立大学環境人間学部 准教授 竹内和雄氏と受賞者によるトークセッションがあり、各受賞者がどのような想いでこの動画を作ったのか、苦労した点、今なら笑える話を盛り込んで行われました。



動画上映中の様子



生徒部門最優秀賞の  
兵庫県立神出学園有志

今回の入賞作品は、e-ネット安心講座などのセミナーで上映しインターネットの安心・安全の普及啓発活動を行っていく予定です。  
入賞作品等は以下のとおりです。

☆生徒部門 最優秀賞（1作品）

「怖すぎるよ！ネットトラブル！」 兵庫県立神出学園有志

☆生徒部門 優秀賞（1作品）

「楽しく生きよう」 SWING-BY実行委員会  
（猪名川町青少年健全育成推進会議）

☆学生・社会人部門 最優秀賞（1作品）

「一歩立ち止まって考えよう」 兵庫県立大学ソーシャルメディア研究会

☆学生・社会人部門 優秀賞（1作品）

「さくら子とジン」 兵庫県立大学ソーシャルメディア研究会

☆審査員特別賞（2作品）

「啓発スポットムービー「ネットいじめ編」

京都造形芸術大学情報デザイン学科映像メディアコース、  
京都府警察本部サイバー犯罪対策課、ITコンソーシアム京都

「訣別」 SWING-BY実行委員会（猪名川町青少年健全育成推進会議）

☆団体賞（5団体）

Kyoto International School、奈良県立奈良朱雀高等学校 情報研究部、  
学校法人奈良学園 奈良文化高等学校、寝屋川市中学生サミットいじめ撲滅部門、  
羽衣学園中学校・高等学校（五十音順）



受賞者の皆さんと、竹内准教授、奥局長



竹内准教授と受賞者のトークセッション

## 命を守るため「伝える」ことの大切さ 防災情報通信講演会・展示会を開催

近畿総合通信局は、阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ防災意識の向上をはかるため、平成27年5月28日（木）大阪市内で防災情報通信講演会・展示会を開催しました。

講演会では、神戸新聞社報道部長沼隆之氏から「伝える」ことの大切さと題し、阪神・淡路大震災で自らも家が全壊する被災を受けながら当日に発行した神戸新聞の夕刊は周りから高い評価を受けたものの、記者として伝えられた事は僅かであったために悔しかった事。災害が発生したときに新聞は何が出来るのか、何を期待されるのかを考え今に至ることなどを当時の新聞の紙面を紹介しながらお話をされました。

同氏は、災害は「事前の注意喚起」「発生時の情報の伝達」「事後の報道」の3つを伝えるということが大切であり、災害報道は人の命を守るために必要であると締めくくられました。

あわせて開催された展示会では、災害に強い情報機器が数多く展示され、防災機関や自治体関係者が機器展示に関心を持って見入っていました。



神戸新聞社報道部 長沼隆之氏



展示会の様子

## 災害情報共有システム (Lアラート)

総務省は、「公共情報コモンズ」が新たな発展モデルに進化することを踏まえ、国民に分かりやすい「災害情報共有システム(Lアラート)」という名称を導入しました。

<http://www.fmmc.or.jp/commons/>



編集・発行

近畿総合通信局  
総務部総務課  
企画広報室

〒540-8795

大阪市中央区大手前1-5-44

大阪合同庁舎第1号館

TEL: 06(6942)8508

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>